

## 概要報告書

2020 年度

事業種別	広域安全事業
団体名	特定非営利活動法人 全国薬物依存症者家族会連合会
事業名	薬物問題に係わる民間団体活動の活性化
<p>薬物依存症者は全国に200万人いると言われている。</p> <p>薬物問題は、薬物が人の病気や怪我を治癒することが本来の目的であるにかかわらず、本来の目的とは違う使い方をして薬物中毒、薬物依存症を起こすという問題を抱えている。</p> <p>違法薬物といわれる覚醒剤やコカイン、大麻などや処方薬物と言われる睡眠薬、向精神薬、通常の薬物である風邪薬など薬物中毒、薬物依存症を起こす薬物はたくさん流通している。そうした薬物の製造や輸入や流通を規制したり、流通業者を摘発しても、何等かの形で流通し、完全に流通を止めることはできない。</p> <p>しかして、薬物中毒や薬物依存症ひいては薬物事犯者が常に発生しているという社会問題が起こっている。</p> <p>薬が自由に流通する中で、薬物中毒や薬物依存症をどう防ぐかであるが、薬物の危害の現実の教育、薬物の本来の使用目的にそって使うという教育、本来の目的にそわない使用あるいは違法薬物を使うことの危害の教育と、使ってしまったら回復する方法があることの教育で防ぐしかない。</p> <p>この事業の目的は、薬物依存症者を抱える家族を対象にそれらの教育を行い、薬物中毒者薬物依存症者、薬物事犯者(およびその予備軍)を回復に導くことにある。回復すれば、薬物事犯者やその再犯も減少する。</p> <p>幸い、この教育に秀でた講師がいらっしゃるので、その講師を薬物依存症者を抱える家族の会に派遣し、その教育を行うのが事業の内容となっている。</p>	

注)上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。